

- 宮本 弘典 (みやもと・ひろのり) 序 章
 1958年生。中央大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学
 関東学院大学法学部教授
 [主要業績]
 『国家刑罰権正統化戦略の歴史と地平』(編集工房朔, 2009年)
 『転落自白』(日本評論社, 2012年/共著)
- *内田 博文 (うちだ・ひろふみ) 第 1 章, 第 10 章
 1946年生。京都大学大学院法学研究科修士課程修了
 神戸学院大学法科大学院教授
 [主要業績]
 『刑法学における歴史研究の意義と方法』(九州大学出版会, 1997年)
 『日本刑法学の歩みと課題』(日本評論社, 2008年)
- 櫻庭 総 (さくらば・おさむ) 第 2 章
 1980年生。九州大学大学院法学府博士後期課程修了/博士(法学)
 山口大学経済学部講師
 [主要業績]
 『ドイツにおける民衆扇動罪と過去の克服』(福村出版, 2012年)
 『冤罪・福岡事件』(現代人文社, 2011年/分担執筆)
- 内山真由美 (うちやま・まゆみ) 第 3 章
 1982年生。九州大学大学院法学府博士後期課程単位取得退学
 佐賀大学経済学部准教授
 [主要業績]
 『精神科医療・福祉政策の改革と医療観察法』九大法学97号(2008年)
 『刑事法学と精神保健医療福祉』法と民主主義453号(2010年)
- 春日 勉 (かすが・つとむ) 第 4 章
 1969年生。九州大学大学院法学研究院博士後期課程単位取得退学
 神戸学院大学法学部教授
 [主要業績]
 『日本における伝聞法則例外適用をめぐる実務の現状と課題』法學論叢(韓国・朝鮮
- 大学)118巻2号(2011年)
 『嫌疑不十分と強制起訴』神戸学院法学41巻3・4号(2012年)
- 森尾 亮 (もりお・あきら) 第 5 章
 1967年生。九州大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学
 久留米大学法学部教授
 [主要業績]
 『市民と刑事法(第3版)』(日本評論社, 2012年/分担執筆)
 『人間回復の刑事法学』(日本評論社, 2010年/共編)
- 福永 俊輔 (ふくなが・しゅんすけ) 第 6 章 1 ~ 5
 1979年生。九州大学大学院法学府博士後期課程単位取得
 西南学院大学法学部専任講師
 [主要業績]
 『有罪判決における『証拠上の理由』に関する一考察』久留米大学法学65号(2011年)
 『人間回復の刑事法学』(日本評論社, 2010年/分担執筆)
- 陶山 二郎 (すやま・じろう) 第 6 章 6 ~ 8, 第 8 章
 1967年生。九州大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学
 茨城大学人文学部准教授
 [主要業績]
 『エレメンタリー法学』(尚学社, 2009年/分担執筆)
 『再審, 非常上告と適正手続』茨城大学人文学部紀要社会科学論集48号(2009年)
- 岡田 行雄 (おかだ・ゆきお) 第 7 章
 1969年生。九州大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学
 熊本大学法学部教授
 [主要業績]
 『少年司法における科学主義』(日本評論社, 2012年)
 『再非行少年を見捨てるな』(現代人文社, 2011年/共著)
- 岡本 洋一 (おかもと・よういち) 第 9 章
 1972年生。関東学院大学大学院法学研究科博士課程修了/法学博士
 関東学院大学法学部非常勤講師
 [主要業績]
 『賭博犯処分規則についての一考察』関東学院法学18巻3・4号(2009年)
 『近代刑法の現代的論点』(社会評論社, 2013年刊行予定/分担執筆)

(*は編者)